様式第１号（第７関係）

　令和７年度「ひょうごの木の家」設計支援事業助成金申請書

令和　　年　　月　　日

兵庫県木材業協同組合連合会会長　　様

（ひょうご森づくりサポートセンター）

所在地 〒

名　称

代表者氏名

電　話（　　　）　　　―　　　　　番

電子メール

　「ひょうごの木の家」設計支援事業助成要領第７に基づき、下記により助成金を申請します。

記

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 全項目必須

|  |  |
| --- | --- |
| 申請番号 | 　　　 (申請者年度通し番号) |
| 助成金額 | □県産材使用率30％以上　300,000円 □県産材使用率概ね80％以上かつ横架材に県産材使用 400,000円 |
| 住宅所在地 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |
| 施主名 |  |
| 設計期間（予定） | 年　　月　　日～　　　　　年　　月　　日 |
| 契約時期（予定） | 年　　月　　旬 |
| 棟上げ時期（予定） | 年　　月　　旬 |
| 工期（予定） |  　　　年　　月　　日　～　　　　　年　　月　　日 |
| 延床面積（予定） | 　　　　　　（㎡）　　　　　　　 |
| 要件確認① | 木材使用量のうち県産木材を30％以上使用すること。県産木材使用割合　　　　　％ |
| 要件確認② | 居室において、住宅完成後に県産木材を使用した「梁、柱、天井、壁、床」のいずれかが目視できること。 |
|  |
| 設計のポイント※県産木材使用の工夫等について記載する。県産木材を使用する内観のイメージ図があれば添付 |  |

※現時点の予定を記載する。

様式第２号（第８関係）

令和７年度「ひょうごの木の家」設計支援事業助成金決定通知書

兵県木連発第 号

令和 年 月 日

（助成金申請者）

名　称

代表者　　　　　　　　　 　 　様

兵庫県木材業協同組合連合会会長

（ひょうご森づくりサポートセンター）

　　　担当者名

　　　電話　（　　）　　―　　　　番

　　 電子メール

　令和　年　月　日付けで申請のあった「ひょうごの木の家」設計支援事業助成金については、下記の条件を付して助成することに決定したので通知します。

　なお、必要に応じて、設計支援の助成対象となる住宅の建築中に、ひょうご森づくりサポートセンターが現地確認を行う場合があります。

記

１　申請番号

２　助成金額　　　 　 円

３　助成金申請者は、「ひょうごの木の家」設計支援事業助成要領に従わなければならない。

４　「ひょうごの木の家」設計支援事業助成要領第９に該当する場合は、すみやかに助成金変更申請書（様式第３号）を提出すること。

５　設計支援の助成対象となる住宅の設計及び工事契約が完了したときは、実績報告書（様式第５号）を提出すること。実績報告書の提出期限は令和８年２月末日とする。

６　設計支援の助成対象となる住宅が竣工した際は、速やかに設計図書、県産木材納材証明書等を添付のうえ、実施状況報告書（様式第８号）を提出すること。

様式第３号（第９関係）

令和７年度「ひょうごの木の家」設計支援事業助成金**変更**申請書

令和　　年　　月　　日

兵庫県木材業協同組合連合会会長　　様

（ひょうご森づくりサポートセンター）

所在地 〒

名　称

代表者氏名

電　話（　　　）　　　―　　　　　番

電子メール

　令和　年　月　日付けで助成金決定のあった令和７年度「ひょうごの木の家」設計支援事業の内容を下記のとおり変更したいので承認願いたく、「ひょうごの木の家」設計支援事業助成要領第９の規定により申請します。

記

１　申請番号

２　変更内容　　□ 取消

□ 助成金額　　変更前　（　　　　　　　　　　円）

 変更後　（　　　　　　　　　　円）

□ その他　（　　　　　　　　　　　　　　　　　）

３　変更理由

様式第４号（第９関係）

令和７年度「ひょうごの木の家」設計支援事業助成金決定**変更**通知書

兵県木連発第 号

令和 年 月 日

（助成金申請者）

名　称

代表者　　　　　　　　　　　　様

兵庫県木材業協同組合連合会会長

（ひょうご森づくりサポートセンター）

　　　担当者名

　　　電話　（　　）　　―　　　　番

　　　電子メール

　令和　年　月　日付けで変更申請のあった「ひょうごの木の家」設計支援事業の助成金については、下記のとおり変更して助成することに決定したので通知します。

記

１　変更申請番号

２　変更内容　　　　取消　・　助成金額変更　・　その他（　　　　　　　　　　　）

　　　　　　　　　　　　　　変更後の助成金額は次のとおりとする。

　　　　　　　　　　　　　　　助成金額　　　　　　　　　　　　　　　　円

　　　　　　　　　　　　　　　今回増（△減）額決定額　　　　　　　　　円

３　助成の条件等については、上記のほか、令和　年　月　日付け「ひょうごの木の家」設計支援事業助成金決定通知書第３項から第６項までのとおりとする。

様式第５号（第１０関係）

令和７年度「ひょうごの木の家」設計支援事業助成金**実績**報告書

令和　　年　　月　　日

兵庫県木材業協同組合連合会会長　　様

（ひょうご森づくりサポートセンター）

所在地 〒

名　称

代表者氏名

電　話（　　　）　　　―　　　　　番

電子メール

「ひょうごの木の家」設計支援事業助成要領第１０に基づき、実績報告書を提出します。

記

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　**全項目必須**

|  |  |
| --- | --- |
| 申請番号 | 　　　　　　　　　　　　　 |
| 施主名・助成金額 | 様邸　・　　　　　　　　　　　円 |
| 住宅所在地 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |
| 設計期間 | 年　　月　　日　～　　　　　年　　月　　日 |
| 契約日 | 年　　月　　日 |
| 棟上げ時期（予定） | 年　　月　　日 |
| 工期 |  　　　年　　月　　日　～　　　　　年　　月　　日 |
| 延床面積 | 　　　　　　　　　　　　（㎡） |
| 完成見学会実施予定日 | 年　　月　　日 |
| 要件確認① | 木材使用量のうち県産木材を30％以上使用すること。県産木材使用割合　　　　　％ |
| 要件確認② | 居室において、住宅完成後に県産木材を使用した「梁、柱、天井、壁、床」のいずれかが目視できること。 |
|  |
| 設計のポイント（県産木材使用の工夫等） |  |
| 添付資料（全て必須）※□に確認☑を入れる | □住宅建築工事の契約書（写し）□施主の同意書（助成要領第１５関連）（様式第６号）□住宅の所在地を表示した位置図□住宅の設計図書（平面図等）**県産木材の目視箇所を表示**□県産木材納材証明書（様式７）又は納材店の木拾い表等　□木材使用量とりまとめ表（様式第５号 別表） |

様式第６号（第１５関係）

令和７年度「ひょうごの木の家」設計支援事業に関する同意書

令和　　年　　月　　日

（施工業者）

名　称

代表者氏名 　　　　　　　　　　　様

申請番号

（施主の住所・氏名）

住所

氏名　　　　　　　　　　　　 ㊞

「ひょうごの木の家」設計支援事業に関する下記の事項について、同意します。

1. 設計助成を受ける住宅の建築期間中、県産木材を使用している住宅である旨を、施工業者がノボリ等により掲示すること。
2. 設計助成を受ける住宅において、施工業者が完成見学会を開催すること。
3. 県あるいはサポートセンターが、助成を受けた住宅の概要（建設地域、木材使用量、木材流通ルート等）や県産木材使用実施状況報告書で提出した写真について、広報やパンフレット、ＨＰ等で公開すること。ただし、特定されるような詳細の住所・氏名については、非公開とします。

様式第７号（第１１関係）

請　 求　 書

　令和７年度「ひょうごの木の家」設計支援事業の助成金について、以下のとおり請求します。

金　　　　　　　 円

令和　　年　　月　　日

兵庫県木材業協同組合連合会会長 　様

（ひょうご森づくりサポートセンター）

請 求 者　 住　所

名　称

代表者氏名

発行責任者　 氏名

電話（　　　）　　　―　　　　番

電子メール

担 当 者 　氏名

電話（　　　）　　　―　　　　番

電子メール

申請番号

　[振　込　先]

金融機関名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　支店名

預金科目　（ 普通 ・ 当座 ）　 口座番号

受取人名（カナ）

受取人名（漢字）

様式第８号（第１４関係）

令和７年度「ひょうごの木の家」設計支援事業助成金県産木材使用**実施**状況報告書

令和　　年　　月　　日

兵庫県木材業協同組合連合会会長　　様

（ひょうご森づくりサポートセンター）

所在地 〒

名　称

代表者氏名

電　話（　　　）　　　―　　　　番

電子メール

標記事業により設計助成を受けた住宅について、建築工事が完了したので、県産木材の使用状況等を報告します。

記

申請番号

≪提出資料≫

１　県産木材使用状況報告（様式第８号別表）その１～その６**必須**

２　添付資料（□にチェックを入れる）　①～⑤**必須**

* ①住宅の所在地を表示した位置図
* ②住宅の設計図書（平面図、断面図、立面図、仕様書等）
* ③県産木材納材証明書（様式７）兵庫県木材業協同組合連合会による証明
* ④住宅の写真画像データ（竣工後の外観及び内観、建築中のノボリ等設置状況、建築中の

県産木材使用状況、完成見学会開催状況）

* ⑤完成見学会の広報資料（HPへの掲載内容、チラシ等）
* ⑥その他（当該物件を利用して県産木材PRイベント等を開催した場合は関連資料）